

SUNTORY

SUNTORY BEVERAGE & FOOD

No.SBF1477 (2024.4.26)

「サントリー天然水」のさらなる安定供給に向け、 「サントリー天然水 北アルプス信濃の森工場」にて 2ライン目を5月より正式稼働

— 鴻池運輸（株）が運営する安曇野流通センターにも新倉庫が増設 —



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/softdrink/news/> に掲載しています。

サントリー食品インターナショナル（株）は、「サントリー天然水 北アルプス信濃の森工場」にて、「サントリー天然水」製造における2ライン目を5月9日（木）より正式稼働します。

それに伴い、「サントリー天然水」の主要倉庫として鴻池運輸株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池忠彦、以下 鴻池運輸）が運営する「安曇野流通センター」には、新倉庫が増設され、4月23日（火）に稼働を開始しました。

「サントリー天然水 北アルプス信濃の森工場」は、2021年5月に1ライン目を稼働し、翌2022年からは一般のお客様向けに工場見学をスタートさせ、生産拠点としての役割だけではなく、「サントリー天然水」の魅力を伝えるブランド価値体感の拠点としても存在しています。

そのような中、近年のミネラルウォーター需要の高まりを受け、工場稼働直後にラインの増設を決定。このたび2ライン目が正式に稼働します。

新ラインの年間生産能力は約1,800万ケースで、既存ラインと合わせて年間約3,300万ケースの生産能力となり、「サントリー天然水」のさらなる安定供給の実現を図ります。

新ラインとあわせて増設された「安曇野流通センター」の新倉庫は延床面積約11,000m²で、既存の倉庫と合わせ約1.6倍の面積となります。

また、倉庫内にはレーザー誘導方式無人フォークリフト（Automated Guided Forklift）を6台導入。より効率的な出荷・保管作業を実現し、さらなる安定供給を図ります。

●「サントリー天然水 北アルプス信濃の森工場」設備増強概要

設備仕様の増減	無菌充填ペットボトル製造ライン（1ライン増設）
稼働日	2024年5月9日（木）
年間生産能力	約1,800万ケース（増設分） 工場全体では約1,500万ケースから約3,300万ケースに増加
製造品目	サントリー天然水（北アルプス）

▼所在地

〒398-0004 長野県大町市常盤8071-1

●「安曇野流通センター」新倉庫概要

延床面積	約11,000m ² （増設分） 倉庫全体では約19,100m ² から約30,100m ² に拡大
竣工・稼働日	竣工 2024年3月28日（木） 稼働 2024年4月23日（火）
取り扱い商品	サントリー天然水（北アルプス）
運営会社	鴻池運輸株式会社

▼所在地

〒399-8305 長野県安曇野市穂高牧1110

▽本件に関するお客様からの問い合わせ先

サントリーお客様センター <https://www.suntory.co.jp/customer/>

水と生きる **SUNTORY**

以 上

自然と水の恵みに生かされる企業として、貴重な水資源を守ること。
さまざまな企業活動を通じて社会に潤いをもたらす、社会にとっての水であること。
社員一人ひとりが水のように自在にしなやかに挑戦できる会社であること。
「人間の生命（いのち）の輝き」をめざす想いを、「水」に託して伝えるメッセージです。